表 1. 村山 AMR ネットワークで集計、算出した耐性率（2023 年）　　調査協力医療機関数：10 病院

		薬剤名	アクションプラン目標値	耐性率(%)	耐性件数	検査数
①	腸球菌のバンコマイシン耐性率			0.08	1	1222
②	黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率★		20%以下	35.99	849	2359
③-1	大腸菌のフルオロキノロン耐性率★	LVFX	30%以下	28.62	591	2065
③-2	〃 のフルオロキノロン耐性率★	CPFX		6.85	73	1066
③-3	〃 のカルバペネム耐性率★	MEPM	0.2%以下	0.06	1	1714
③-4	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		0.06	1	1714
④-1	多剤耐性緑膿菌（3剤耐性）			0.12	1	814
④-2	多剤耐性緑膿菌（2剤耐性）			1.42	6	423
④-3	緑膿菌のカルバペネム耐性率★	MEPM	3%以下	11.40	126	1105
④-4	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		19.02	160	841
④-5	〃 のアミノグリコシド系耐性率	GM		13.40	113	843
④-6	〃 のフルオロキノロン系耐性率	LVFX		8.89	75	844
④-7	〃 のフルオロキノロン系耐性率	CPFX		2.89	16	553
⑤-1	肺炎桿菌のカルバペネム耐性率★	MEPM	0.2%以下	0.31	3	971
⑤-2	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		0.41	4	971
⑥-1	多剤耐性アシネトバクター属（3剤耐性）			0.00	0	128
⑥-2	〃 （2剤耐性）			21.49	26	121
⑥-3	アシネトバクター カルバペネム系耐性率			26.40	33	125
⑥-4	〃 アミノグリコシド系耐性率			4.00	5	125
⑥-5	〃 フルオロキノロン系耐性率			24.00	30	125

表 2. 村山 AMR ネットワークで集計、算出した AUD（2023 年）　　調査協力医療機関数：9 病院

		今回調査		前回調査	
		9病院合計	9病院平均	3病院	3病院平均
⑦	キノロン系抗菌薬（注射）のAUD	3.3	0.36	1.1	0.36
⑧	抗MRSA薬（注射）のAUD	3.0	0.33	2.6	0.87
⑨	第3世代セフェム系抗菌薬（注射）のAUD	45.6	5.06	6.1	2.03
⑩	第4世代セフェム系抗菌薬（注射）のAUD	3.2	0.35	2.9	0.96
⑪	カルバペネム系の静注抗菌薬のAUD	8.4	0.93	4.4	1.48

※村山 AMR ネットワークでは地域の抗菌薬の使用量を AUD で集計、算出した

表 3. アクションプランの目標値との比較（2023 年）　　調査協力医療機関数：10 病院

	目標値					
AMRアクションプランの指標	2020年	2027年	今回の調査結果（2024）	耐性件数	検査数	達成／未達成
黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率	50%	20%以下	36.0	849	2359	未達成
大腸菌のフルオロキノロン耐性率	35%	30%以下	28.6	591	2065	達成
緑膿菌のカルバペネム耐性率	11%	3%以下	11.4	126	1105	未達成
大腸菌・肺炎桿菌のカルバペネム耐性率（※）	0.1-0.2%	0.2%以下		-	-	-
大腸菌のカルバペネム耐性率			0.05	1	2065	達成
肺炎桿菌のカルバペネム耐性率			0.31	3	971	未達成

※村山 AMR ネットワークの集計結果としては、バンコマイシン耐性腸球菌の罹患数については地域ごとの目標値がないため表記しないこととし、また、大腸菌と肺炎桿菌はそれぞれ別に集計して表記した